10-3 九州・沖縄地方の地殻変動

Crustal Movements in the Kyushu and Okinawa Districts

国土地理院 Geospatial Information Authority of Japan

[熊本地震の余効変動 GNSS]

第1~4図は、GNSS連続観測により得られた熊本地震後の地殻変動に関する資料である.

第1図は、2018年1月下旬から2018年4月下旬までの3か月間の余効変動を示すベクトル図で、 上段は水平変動、下段は上下変動である.余効変動はかなり小さくなっている.

第2~3図は,第1図のベクトル図に観測点名を示した8観測点について,三隅観測点を基準 とした成分変化グラフを示したものである.地震前の1年間の1次トレンドを除去している.い ずれの観測点でも余効変動が時間経過と共に減衰しているものの,わずかながら続いているこ とが分かる.

第4図は、地震の翌日から2018年4月下旬までの累積の余効変動を示すベクトル図で、上段は 水平変動、下段は上下変動である.九州の広い範囲で余効変動が見られている.

平成28年(2016年)熊本地震(4月16日 M7.3)の余効変動(1)



固定局:三隅(950388) ★ 震央



Fig. 1 Postseismic deformation associated with the 2016 Kumamoto earthquake (1) (horizontal and vertical displacement).

平成28年(2016年)熊本地震(4月16日 M7.3)の余効変動(2)

1次トレンド除去後グラフ



- 第2図 平成28年(2016年)熊本地震の余効変動(2)
- Fig. 2 Postseismic deformation associated with the 2016 Kumamoto earthquake (2) (3 components time series).

平成28年(2016年)熊本地震(4月16日 M7.3)の余効変動(3)

1次トレンド除去後グラフ



- 第3図 平成28年(2016年)熊本地震の余効変動(3)
- Fig. 3 Postseismic deformation associated with the 2016 Kumamoto earthquake (3) (3 components time series).



地殻変動(水平)(一次トレンド除去)

